

平成22年3月8日

— 公開シンポジウム —

ケミカルバイオロジーと生化学の融合

香川大学農学部では、天然物化学系分野のケミカルバイオロジー研究および生命機能工学系分野のバイオケミストリー研究が進展中ですが、これらの共同研究の活性化を目指しております。

今回、この境界領域における共同研究の可能性について、広く理解を進めるため、初めての公開シンポジウムを下記の通り、開催します。

1. 日時 平成22年3月15日 午後1時15分～4時45分
2. 会場 香川大学農学部 BW106
3. 内容 基調講演

「生物有機化学の視点から呼吸鎖酵素(複合体-I)を探る」

三芳秀人 京都大学大学院農学研究科教授

研究報告

「化学物質を介した植物間のコミュニケーション」

加藤 尚 香川大学農学部教授

「ライフサイエンスにおけるNMRの利用」

佐藤 正資 香川大学農学部准教授

「超好熱菌酵素の結晶構造解析とケミカルバイオロジー」

櫻庭 春彦 香川大学農学部教授

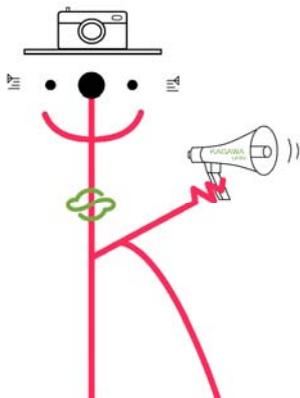
「担子菌キノコの子実体形成について」

渡辺 彰 香川大学農学部准教授

「熱帯産樹木からの新規生物活性物質の探索」

鈴木 利貞 香川大学農学部准教授

4. 参加費 無料
5. 主催 香川大学農学部 応用生命化学研究センター



➤ 問い合わせ先

香川大学 農学部・川浪 康弘

TEL: 087-891-3088 FAX: 087-891-3021

E-mail: kawanami@ag.kagawa-u.ac.jp

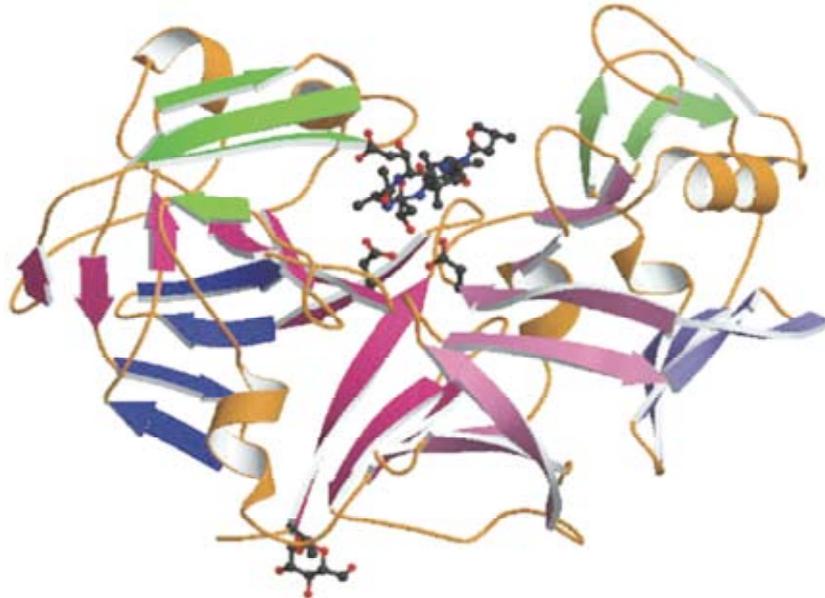
(不在時) 農学部 庶務係 藤沢 087-891-3009

ケミカルバイオロジーと

Chemical biology

Biochemistry

生化学の融合



と き 平成22年3月15日(月) 午後1時15分~4時45分
ところ 香川大学農学部 BW106
参加費 無料

● 基調講演

「生物有機化学の視点から呼吸鎖酵素（複合体-I）を探る」

三芳 秀人 京都大学大学院農学研究科教授

● 研究報告

「化学物質を介した植物間のコミュニケーション」

加藤 尚 香川大学農学部教授

「ライフサイエンスにおけるNMRの利用」

佐藤 正資 香川大学農学部准教授

「超好熱菌酵素の結晶構造解析とケミカルバイオロジー」

櫻庭 春彦 香川大学農学部教授

「担子菌キノコの子実体形成について」

渡辺 彰 香川大学農学部准教授

「熱帯産樹木からの新規生物活性物質の探索」

鈴木 利貞 香川大学農学部准教授

● 司会 片山 健至 香川大学農学部教授

主催：香川大学農学部 応用生命化学研究センター

問い合わせ先 香川大学農学部 川浪 康弘

TEL : 087-891-3088 FAX 087-891-3021